

評価項目一覧 (R4 途上国森林ナレッジ活用促進事業 公募)

団体名・資源名

評価項目	配点	評価ポイント	配点			評点
			優	普通	劣	
実証調査	50	提案構成	① 「課題」Aが明確に分かり、係る事業経緯や実績が明示されており、公募主旨に合う	4	2	0
			② 「ナレッジ」Bが明確に分かり、その選択・提案に矛盾がなく、公募主旨に合う	4	2	0
			③ 「目標」Cは、公募主旨に合っており、矛盾がなく、妥当・適切である	4	2	0
			④ 提案内容より森林保全や生計向上に資する仕組みになっていると分かる	3	2	0
	計画	① 目標に向けた一連の活動とその成果を明示しており、計画内容が分かる	10	5	0	
		② 新型コロナウイルスによる移動制限リスクも踏まえた実施性の高い設計になっている	10	5	0	
		③ 効果的な工夫や独創的な手法・取組がされている	10	5	0	
他	現地・国内でナレッジが普及される可能性が分かる	5	3	0		
スケジュール	10	① 活動予定・行程に無理がなく、実現可能と分かる	5	3	0	
		② 各活動を目標達成のステップとして、矛盾なく順序だてて組んでいる	5	3	0	
実施体制	5	業務を円滑に遂行できる体制になっている	5	3	0	
実施能力 (実施団体や業務担当予定者の経験・能力)	30	① 業務を行う上で適切な財政基盤、経理処理能力を有していると分かる	5	3	0	
		② 業務責任者はリーダーとしてチームを指導して業務を遂行するために十分な能力・実績を有すると分かる	5	3	0	
		③ 担当者は業務を遂行するために十分な能力・実績を有すると分かる	5	3	0	
		④ 現地に協力関係者が確保されている。協力者は実証調査計画を遂行するために必要十分な能力があり、協力できる関係にあると分かる	5	3	0	
		⑤ 扱う資源や課題Aに係る情報につき、知識・知見、実績・経験を必要十分に有している、または必要十分な人的ネットワークを確保していると分かる	5	3	0	
		⑥ ナレッジBにつき、知識・知見、実績・経験を必要十分に有している、または必要十分な人的ネットワークを確保していると分かる	5	3	0	
経費	5	積算が妥当な内訳になっている。委託等(ある場合)の内容、金額は適切である	5	3	0	
	100		合計	100		-

注) 80点以上を採択対象とする。応募の辞退等のやむを得ない事情がないかぎり、評価点が高い案件を採択する。